

なごや子ども・子育てわくわくプラン 2024 名古屋市子どもに関する総合計画  
計画期間における実施状況（概要）

1 趣 旨

「なごや子ども・子育てわくわくプラン2024 名古屋市子どもに関する総合計画」に掲載した「成果指標」及び「施策（個別事業334事業）」の実施状況を市民に公表するもの

2 評価方法及び結果

＜成果指標の評価＞

① 評価方法

計画の対象（子ども・若者・子育て家庭・社会）ごとに設定した16の成果指標について、次の基準にて評価を行った。

| 達成状況 | 基 準                                      |
|------|------------------------------------------|
| A    | 計画に定めた成果指標を達成したもの                        |
| B    | 計画策定時よりも状況が改善しているが、計画に定めた成果指標を達成できなかったもの |
| C    | 計画策定時よりも状況が悪くなっているもの                     |

② 評価結果

「子育て家庭」「社会」を対象とした指標において「C」の結果が多かった。

表1 成果指標の評価結果

| 対 象   | 達成状況別成果指標数 |   |    |    |
|-------|------------|---|----|----|
|       | A          | B | C  | 合計 |
| 子ども   | 1          | 1 | 2  | 4  |
| 若 者   | 1          | 1 | 1  | 3  |
| 子育て家庭 | 1          | 1 | 4  | 6  |
| 社 会   |            |   | 3  | 3  |
| 合 計   | 3          | 3 | 10 | 16 |

※「C」となった主な指標

「5年後の自分に幸せなイメージを持っている若者の割合」

計画策定時は51.6%だったが、46.1%となった。

「仕事と家庭生活のバランスに不満のある父親の割合」

計画策定時は43.6%だったが、47.3%となった。

「仕事と家庭生活のバランスに不満のある母親の割合」

計画策定時は26.1%だったが、34.4%となった。

「地域の人が子育てを温かく見守ってくれていると感じる子育て家庭の割合」

計画策定時は31.5%だったが、26.7%となった。

## ＜個別事業の評価＞

### ① 評価方法

計画掲載事業及び当初の計画には掲載されていないものの関連事業として進行状況を管理した 334 事業について、次の方法で事業単位での評価を行った。

| 達成状況 | 基準                                |
|------|-----------------------------------|
| 達成   | 計画に定めた事業内容、実施方針が達成できたもの           |
| 概ね達成 | 8割以上達成したもの                        |
| やや遅れ | 概ね5割以上達成したもの                      |
| 未達成  | 概ね5割を達成できなかったもの（事業の実績が無いものを含む）    |
| 見直し  | 制度改正等により事業内容等を見直したもの（事業の統合・廃止を含む） |

### ② 評価結果

**329 事業（約 98.5%）が「達成」又は「概ね達成」となった。**

表2 個別事業の評価結果

| 達成状況別事業数 |      |      |     |     |     |
|----------|------|------|-----|-----|-----|
| 達成       | 概ね達成 | やや遅れ | 未達成 | 見直し | 合計  |
| 308      | 21   |      |     | 5※  | 334 |

※事業の統合、新型コロナウイルス感染症等の影響による実施方法の見直しによるもの。

## 3 今後に向けて

- 成果指標では、特に「社会」を対象とした3つの成果指標すべてにおいて計画策定時よりも状況が悪くなっており、今後、社会全体で子ども・若者や子育て家庭を支える機運の醸成をより一層はかっていく必要がある。
- 令和7年3月に策定した「なごや子ども・子育てわくわくプラン2029」においては、「計画の基本的な視点」に「将来への希望の形成と実現をはかる視点」を新たに掲げ、子どもや若者の「現在」だけでなく、「将来」も社会全体として応援していくことを明確にしている。
- 子どもや子育て家庭が社会の中で安心して過ごすことができるよう、すべての人が子ども・若者・子育て家庭を温かく見守り、応援するといった社会全体の意識醸成の取り組みを進めるなど、計画的かつ局横断的に各施策を着実に推進していく。

## 4 今後のスケジュール

- 9月30日 記者クラブ資料提供、市公式ウェブサイトにて公表
- 10月1日 市民情報センター、各区情報コーナーにて配布開始  
(令和7年12月1日(月曜日)まで市民意見募集)
- 10月21日 なごや子ども・子育て支援協議会にて意見聴取